

谷田小学校

チャレンジスクール No.18

発行：令和元年8月27日

谷田小学校チャレンジスクール実行委員会

連絡先 080-2008-3447

携帯メール s-yada3447@softbank.ne.jp

令和元年度のチャレンジスクールも1学期(月曜日放課後5回<参加人数25名>)、木曜日放課後5回<参加人数51名>、土曜日5回<参加人数69名>が皆様のご協力により、無事終了いたしました。保護者の皆様には、送迎等、ご協力ありがとうございました。

土曜日は「習字」「箏」「囲碁」「漢検」を1年間同じコースでじっくり習います。木曜日の放課後は、「自主勉強の定着」と「工作・自由遊び」を行っています。月曜日の放課後は、毎回特別講師の先生を地域などからお迎えし、さまざまな講座を通して日常生活や学校生活の中では出来ない体験活動です。2学期も少し大きくなった児童と、スタッフ一同楽しく活動させていただきたいと思いますので、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。(チャレンジだよりは、谷田小学校ホームページにも掲載されていますが、集合写真などは差し替えています。)



【土曜日 習字コース】(20人)

昨年から引き続き習う児童が多く、落ち着いた雰囲気の中で行っています。初めて筆を持つ2年生も姿勢を正しく墨をすり、筆の持ち方から真剣に取り組んでいます。太く、元気な文字が書けています。

(講師 青木嘉壽子・小坂美千代・柴田菊子)



【土曜日 囲碁コース】(17人)

囲碁ブームもあり、女子が3人になりました。始めに囲碁のマナーとしてあいさつを教わりました。囲碁は勝負の世界です。負けた時の悔しさをばねに、たくさんの手法を教わり、強くなってほしいと思います。

(講師 日本棋院 普及指導員)



【土曜日 琴コース】(13名)

今年度は募集を4年生からにしました。13人全員が引き続きの児童であるため、選曲も少し高度になっています。姿勢や指使いにも気を使い良い音が出るように気持ちを込めて練習しています。3学期の発表会を目標に楽しく学んでいます。

(講師 一場佳奈重・若林喜美)



【土曜日 漢検コース】(18名)

漢字の書き順や成り立ちなど、学年ごとのプリントを使用し学んでいます。2月8日の漢字検定試験に向けて、模擬テストも取り入れています。このように漢字に取り組めていたら、覚えるのも楽しくなると思いました。

(講師 井上謙一郎・平野恵美子)



【木曜日・ベーゴマ】

特別講座のベーゴマです。模範演技で先生が回すとベーゴマがぶつかり合って火花が出てびっくり!。ほとんどの児童が回せるようになりました。最後に大会を開き、上位5名には特別なベーゴマがプレゼントされました。(講師 中島茂芳)



【木曜日】

ランチルームで宿題とチャレンジで用意したプリントを行います。復習を中心とした自主学習です。その後は自由遊びや工作です。宿題を持ち帰りましたら、お家の方は確認をしていただければ幸いです。(講師 木曜日担当スタッフ)

【月曜日・動物ひもパズル】5月13日

別名「チャイニーズリング」と言い、ボール紙で犬や馬などの動物に見立てたパズルの台を作り、ひもをかけた外したりするパズルゲームです。ひもを外すのは、少し難しい児童もいましたが、皆、真剣にチャレンジしていました。解けた時の笑顔はとても嬉しそうでした。家に持ち帰り、ご家族で楽しんだことと思います。先生は、「気持ちを込めて、丁寧に作った作品は、ずっと残して大事にする」とお話しされていました。(講師 子ども造形教室 加藤典子先生)



【月曜日・茶道】5月27日

日本の文化である「茶道」の歴史や作法を学び、掛け軸や生け花を拝見し、日本の季節を感じる心を教えていただきました。次に、和菓子、そして先生方にたてていただいたお茶をいただきました。和菓子のほんのりとした甘さと、抹茶のほろ苦い味をきちんと正座をして、おいしくいただきました。

「もう一服」との声が多かったのですが、時間切れ!。次回を楽しみにしてください。(講師 表千家教授 吉田宗恵先生)

【月曜日・点字で名前シールを作ろう】6月10日

目の不自由な方々の体験を行い、障害者にどのように寄り添えるかを考えました。

白杖を使用し、アイマスクをして歩く時の怖さ、また誘導する時に注意することなどを学びました。他に、点字のついているジャムの瓶、飲み物の缶、シャンプー、トランプ、絵本など身近に点字が使用されていることを教わりました。最後に「名前シール」を作成し、指で触ってみました。目で見るのではなく、指で読むのは大変なことだと感じました。

(講師 浦和点字グループ 山木里美先生)



【月曜日・はがき作り】6月24日

私たちが生活するうえで必ず発生する「ゴミ」のリサイクルについて教えていただきました。自分たちの住んでいる地球環境を守るために、とても大切な事だと感じました。最後に牛乳パックで「はがき」を作成しました。次回の「絵手紙」で使用する予定です。(講師 コープみらいの方々)

【月曜日・絵手紙】7月8日

筆をまっすぐに立てて穂先だけを使うようにしてゆっくり、はみ出すように大きく、大胆にりんかく線をかきます。絵は元気にぬるため、穂の短い彩色筆を使います。絵も言葉も線で描くたのしい墨世界を、児童は楽しんでいるようでした。「へたでいい、へたがいい」の合言葉に勇気づけられ、個性豊かな素敵なピーマンが描けました。

(講師 日本絵手紙協会 小野喜代子先生)

